

授業科目 地域看護管理学

【担当教員名】 宇田 優子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	◎	◎	
【概要・一般目標：GI0】 3年次後期の地域看護学実習Ⅰの学習内容を基礎に、地域看護活動における看護管理の機能と特徴および地域看護活動を総合的に理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域看護管理の機能と特徴を述べることができる。 2. 3年次後期の地域看護学実習Ⅰの情報を基に、地域の健康課題を分析する。 3. 効果的で効率的な地域保健活動計画を立案する。 4. 健康危機に対する地域看護管理の機能と特徴を述べることができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	地域看護管理の機能と特徴			1	講義
2	3年次後期の地域看護学実習Ⅰの実習の情報を基に、地域の健康課題の分析			1、2	講義・グループワーク
3	効果的で効率的な地域保健活動計画の立案（1）			2、3	グループワーク
4	効果的で効率的な地域保健活動計画の立案（2）			2、3	グループワーク
5	地域保健活動計画発表（1）			1、2、3	グループワーク・全体討議
6	地域保健活動計画発表（2）			1、2、3	グループワーク・全体討議
7	地域の健康危機管理			4	講義
8	まとめ			1～4	講義・全体討議
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		改訂第2版 地域看護学 jp	荒賀直子 編著	インターメディカル	1年時に購入したものを使用
その他の資料					
【評価方法】 出席状況と授業参加態度 20%、筆記試験 80%		【履修上の留意点】 3年次後期の地域看護学実習Ⅰの実習記録からの情報をグループワークで使用するので、持参すること。 グループワーク、全体討議への積極的な参加を望む。			